

市長への手紙(表面)

ここにのりしろ②を貼り合わせてください。 ◆ 2

住民が主役のまちづくり

～皆さまの声をお聞かせください～

「市長への手紙」は、市民の皆さまからお寄せいただきましたご意見などを市政に生かしていく制度です。

まちづくりについて皆さまの率直なご意見などをお寄せください。いただきましたご意見などはすべて拝見し、関係部局で十分に調査・検討したうえで市政に役立ててまいります。



どんなまちにしたいのか
皆さまの夢を聴かせてください
南国市長 平山 耕三

ホームページ内の「市民の声(ご意見・ご提案)」ページからも投稿できます。

■問い合わせ/企画課

☎ 088-863-2111(代表)
FAX 088-863-1167



やま折り



南国市大楠甲2301番地
南国市役所
平山市長 行



7
8
3
8
7
9
0

切り取り線

やま折り

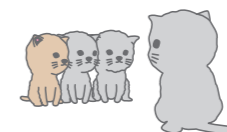
野良猫の命を考えてみませんか?



～野良猫の不妊・去勢手術の支援について～

昨今、飼い主のいない猫(野良猫)によるふん尿被害や鳴き声などのトラブルが地域で問題となっています。

- 「庭に猫がフンをして困っている」
- 「子猫が生まれて猫が増えた」
- 「発情期、ケンカの鳴き声がうるさい」



そうした声が寄せられる一方で、屋外で暮らす猫たちは、交通事故や病気、飢えなど、厳しい環境の中で生きています。

では、野良猫は、どうして、いるのでしょうか？ 飼えなくなって捨てた？ 放し飼いで、子猫が生まれた？ 無責任な飼い方をした人によって、野良猫を作ってしまったのです。

猫の繁殖力は強く、1回の出産で4～5匹の子猫を産み、年に2～3回出産します。生まれた子猫も半年ほどで、繁殖可能となります。単純計算で1匹のメス猫から1年後には20匹以上、2年後には80匹以上、3年後には2,000匹以上になります。

人にとっても、猫にとってもつらい状況を少しでも減らしたい。その思いから、南国市では『地域猫活動』と『TNR活動』を進めています。この取り組みを広げるため、皆さまのご支援をお願いいたします。野良猫になりたくてなった猫はいません。

「地域猫活動」

飼い主のいない猫を地域で管理し、人と猫が共生できる環境を目指す取り組みです。

主な活動は次のようなものです。

- ・野良猫の不妊・去勢手術
 - ・エサの管理
 - ・ふん尿の清掃
 - ・地域での見守り
- 不妊・去勢手術を行うことで新たな繁殖を防止、結果として
- ・野良猫の数を徐々に減らす
 - ・地域トラブルを減らす ことにつながります。

「TNR活動」

飼い主のいない猫を捕獲し、不妊・去勢手術をし、元の場所に戻すことで、新たな繁殖を防ぐ活動であり、地域猫活動と同様の効果が期待されます。※別の場所に移すことは、動物の遺棄に当たりますので、処罰の対象となります。



南国市クラウドファンディング (ふるさと納税で応援を)

飼い主のいない猫の命を見守りながら、人と猫が共に暮らせる環境をつくることを目的として、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施します。

不幸な猫を増やさないよう、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術等への助成のために皆さまの温かいご支援をお願いします。詳しくは、南国市HPをご覧ください。

- 募集期間/7月3日(金)～9月30日(水)
- 目標金額/200万円

寄附金の使い道：飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用、地域猫活動、TNR 活動等の助成のため



■ 問い合わせ/環境課 ☎ 088-880-6557